



令和6年8月30日
財務省 福岡財務支局

令和5年の災害復旧事業費の状況について (福岡財務支局管内(福岡県・佐賀県・長崎県))

～ 災害復旧事業費は、過去10年間では
2番目となる約519億円 ～

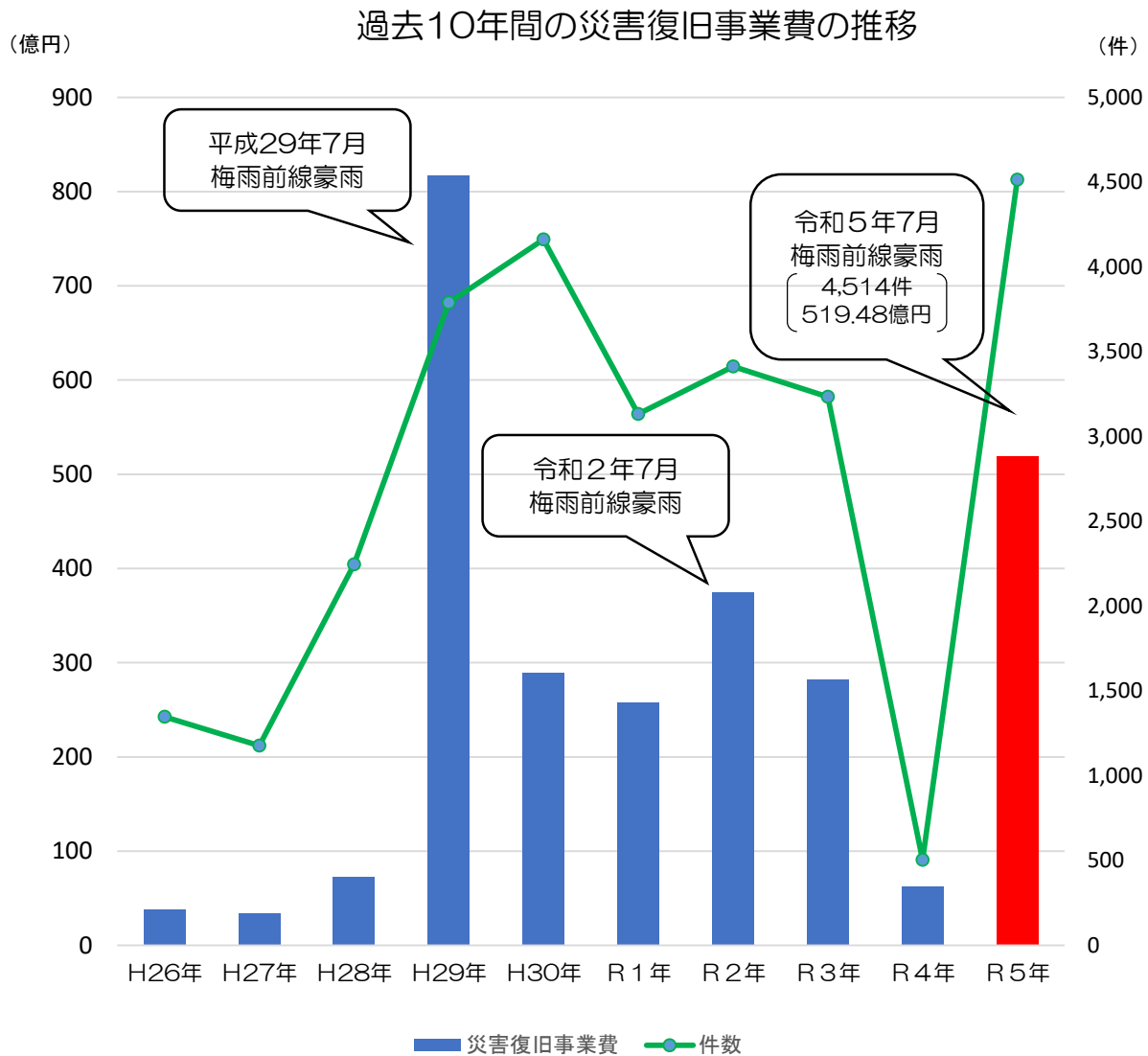
【お問合せ先】
財務省 福岡財務支局 理財部主計課
TEL 092-411-5062

【①概要】

令和5年の災害復旧事業費は約519億円で過去10年でみると2番目の規模

福岡財務支局管内（福岡県・佐賀県・長崎県）で、令和5年に発生した梅雨前線豪雨、台風等の自然災害により被災した河川、道路、農地、農業用施設等に係る災害復旧事業費の査定立会結果は4,514件、約519億円となっている。

その中で過去10年でみると、件数は最も多く、金額は2番目の規模となっており、前年（令和4年：504件、約62億円）と比較すると、件数は796%増、金額は729%増となっている。



(単位：件、億円)

	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
件数	1,348	1,177	2,247	3,789	4,163	3,133	3,413	3,234	504	4,514
災害復旧事業費	37.69	33.97	72.66	817.02	289.75	257.77	375.25	282.04	62.67	519.48

※ 過年災（R4年以前の災害）についても、R5年度に査定を実施したため、前回公表時から数値が変動している箇所がある。

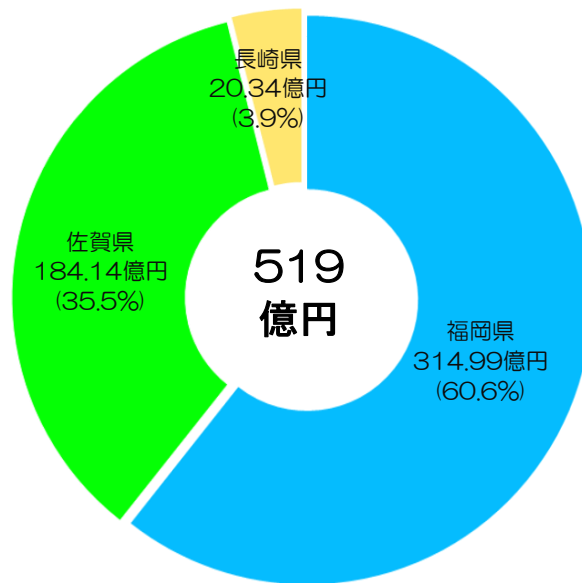
【②県別】

福岡県の被害が最も多く、事業費全体の約6割（61％）を占める

災害復旧事業費を県別でみると、

福岡県が約314億円（61％）と最も多く、次いで佐賀県が約184億円（35％）、長崎県が約20億円（4％）となっている。

災害復旧事業費の県別構成



(単位：件、億円)

	R1年	R2年	R3年	R4年	R5年
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
福岡県	(609) 69.89	(1,133) 195.72	(551) 70.97	(139) 22.64	(1,786) 314.99
佐賀県	(1,698) 112.99	(883) 55.57	(1,742) 117.25	(132) 14.02	(2,322) 184.14
長崎県	(826) 74.88	(1,397) 123.94	(941) 93.81	(233) 26.00	(406) 20.34
合計	(3,133) 257.77	(3,413) 375.25	(3,234) 282.04	(504) 62.67	(4,514) 519.48

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

【③施設別】

公共土木施設が約334億円で全体の65%を占める

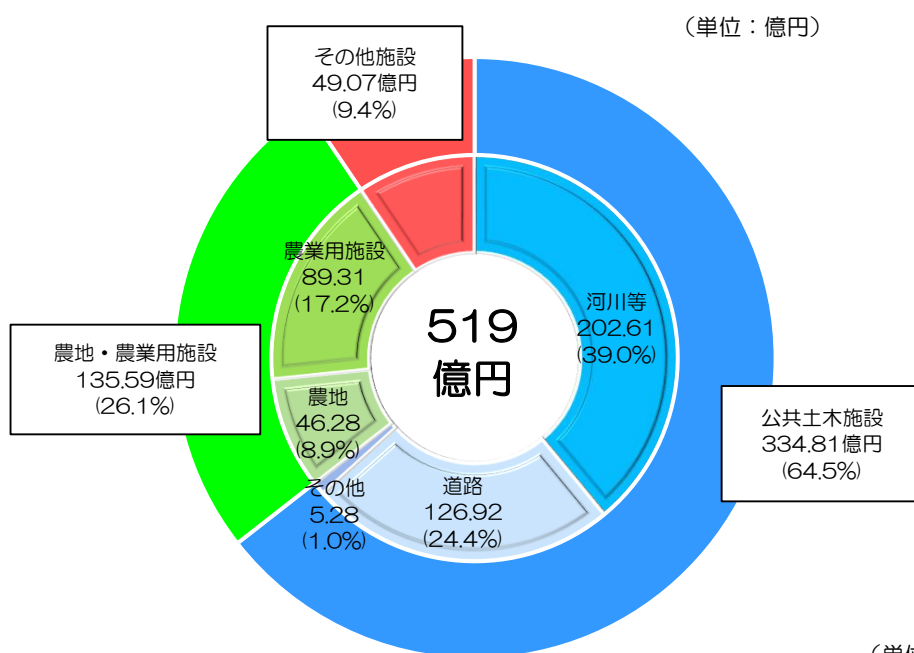
災害復旧事業費を施設別でみると、

公共土木施設が約334億円（65%）で、農地・農業用施設が約135億円（26%）となっている。

公共土木施設では、河川等が約202億円（39%）、道路が約126億円（24%）となっている。

農地・農業用施設では、農地が約46億円（9%）、農業用施設が約89億円（17%）となっている。

災害復旧事業費の施設別構成



(単位：件、億円)

区分	福岡県	佐賀県	長崎県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
公共土木施設	(645) 195.60	(664) 126.25	(131) 12.95	(1,440) 334.81
河川等	(417) 119.82	(321) 78.70	(48) 4.09	(786) 202.61
道路	(222) 72.75	(340) 47.34	(76) 6.82	(638) 126.92
その他	(6) 3.02	(3) 0.21	(7) 2.04	(16) 5.28
農地・農業用施設	(936) 78.54	(1,573) 50.12	(269) 6.92	(2,778) 135.59
農地	(524) 21.81	(905) 21.20	(191) 3.26	(1,620) 46.28
農業用施設	(412) 56.73	(668) 28.92	(78) 3.65	(1,158) 89.31
その他施設	(205) 40.84	(85) 7.75	(6) 0.46	(296) 49.07
合計	(1,786) 314.99	(2,322) 184.14	(406) 20.34	(4,514) 519.48

※ 「河川等」には、河川のほか、海岸、砂防設備を含む。

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。

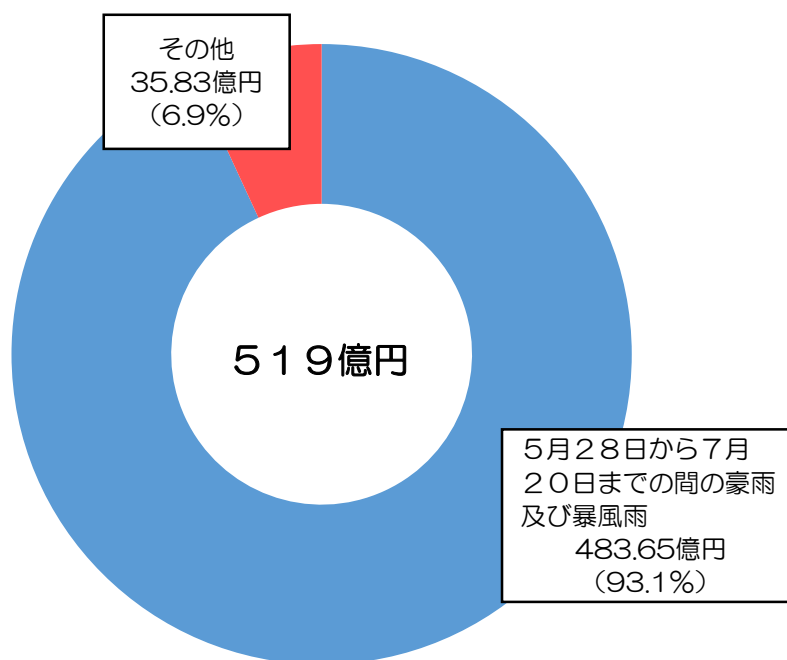
【④被災原因別】

5月28日から7月20日までの間の豪雨及び暴風雨が約483億円で全体の93%を占める

災害復旧事業費を被災原因別でみると、

5月28日から7月20日までの間の豪雨及び暴風雨によるものが約483億円（93%）となっている。

災害復旧事業費の被災原因別構成



(単位：件、億円)

区 分	福岡県	佐賀県	長崎県	合計
	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額	(件数) 金額
5月28日から7月20日までの間の豪雨及び暴風雨	(1,777) 304.70	(2,120) 175.55	(103) 3.38	(4,000) 483.65
その他	(9) 10.28	(202) 8.58	(303) 16.96	(514) 35.83
合計	(1,786) 314.99	(2,322) 184.14	(406) 20.34	(4,514) 519.48

※ 金額は小数点第2位未満切り捨てのため、合計と必ずしも一致しない。